

# **SARS-CoV2変異株に関する知見**

## **～国内状況を中心に～**

**富山大学小児科**  
**種市尋宙**

# こどもと変異株

【国立感染症研究所】 2021年4月5日

0-5歳と6-17歳の割合が高く、変異株においてその傾向は強かった。新規変異株の流行発生初期に児童関連施設で発生した**クラスターの影響が反映されている可能性**がある。

**地域別の層別解析では両群で差を認めなかった。**

【文部科学省】 2021年4月20日

学校の臨時休業は地域の感染状況を踏まえ学校の設置者において判断するものだが、地域一斉の臨時休業については学びの保障や子供たちの心身への影響、また子供をもつ医療従事者が仕事を休まざるを得なくなることなどの観点も考慮する必要がある。そのため、**真に必要な場合に限定し**、慎重に判断すべき。

【厚生労働省アドバイザリーボード】 2021年4月21日

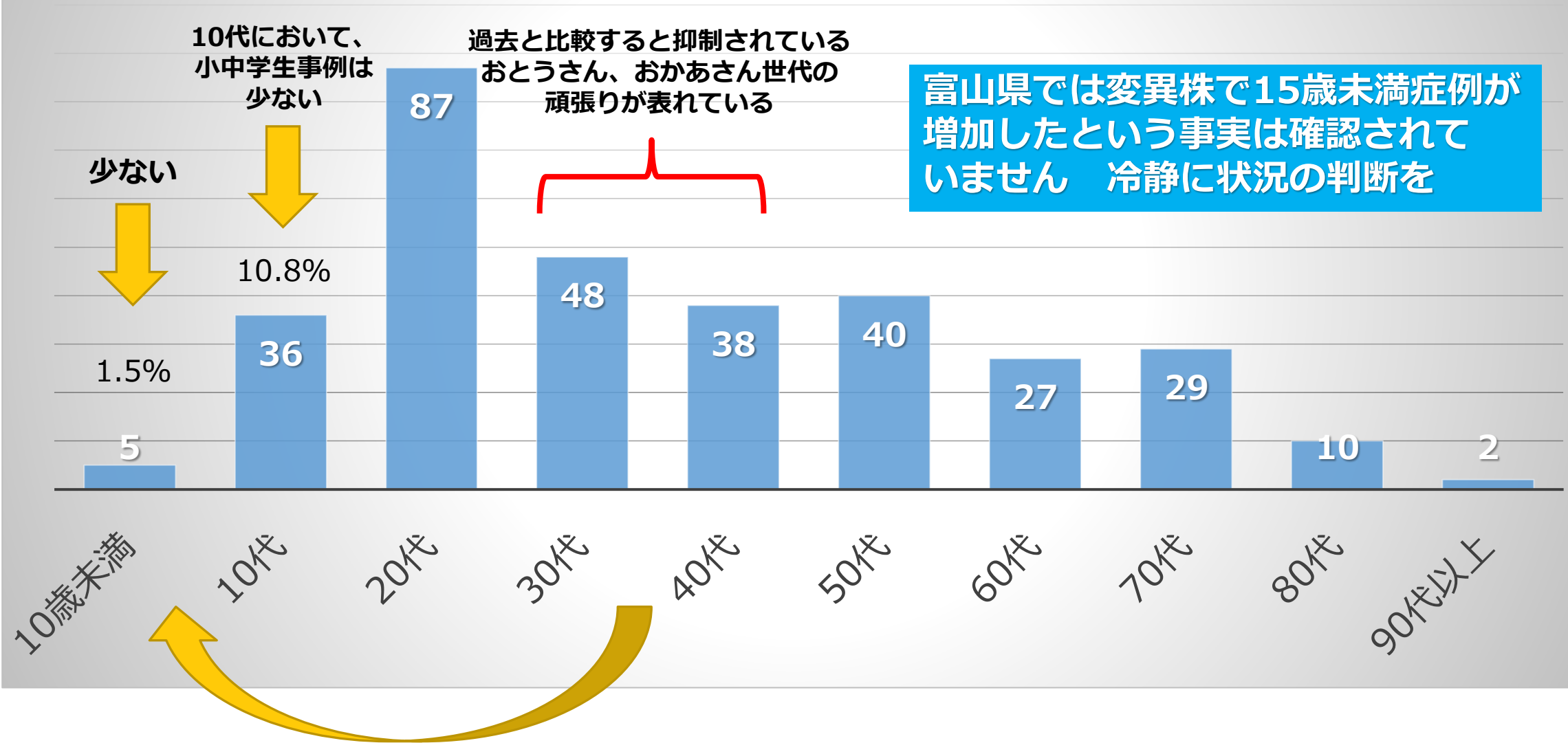
「3月16日時点では、若い世代（子ども）が多く見えるが、4月19日時点でみると、従来型と変わらない（年齢分布）状況に見える。初期の頃は、若い人、子どもに感染しやすいという議論があったが、現状のデータを整理すると、**従来型のウイルスと変わりはない**」

**「子どもの重症化を示す証拠もない」**

「学校で集団感染があれば、学校閉鎖は検討する必要があるが、現段階で、クラスターでの集団感染ということではないので、**学校閉鎖の議論はない**」

# 富山県感染者年齢分布 2021/4/1~26

陽性者数 332名



富山県では変異株で15歳未満症例が増加したという事実は確認されていません 冷静に状況の判断を

大人が子どもたちを変異株から守っているか!?

2021/4/26 作成

## 新たな感染症とともに



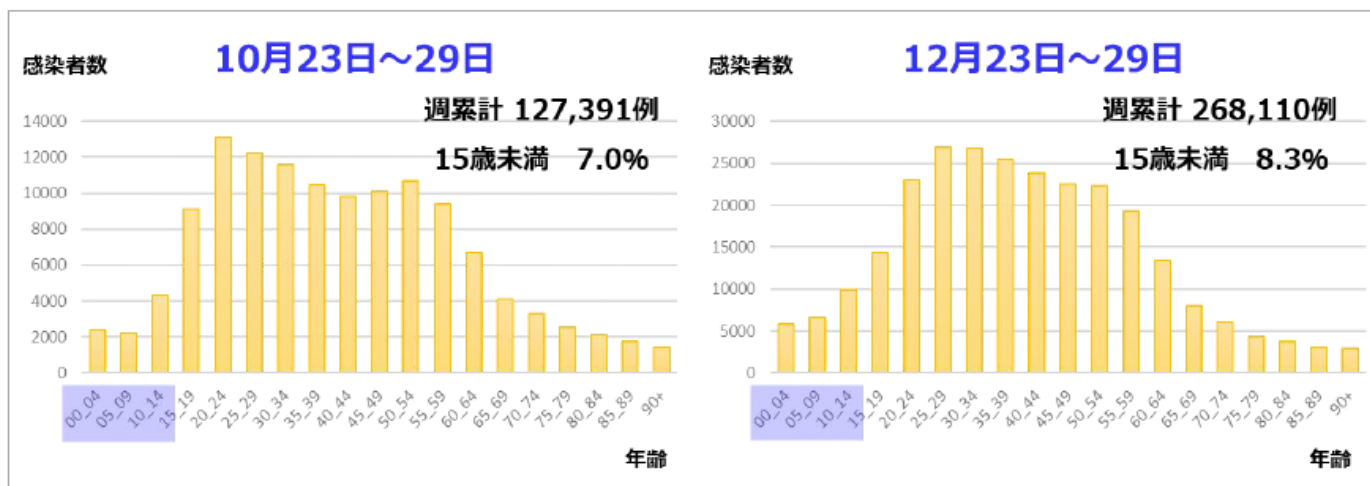
## 変異ウイルスと子どものコロナ

最近、国内でも変異株のウイルスによる感染事例が報告されています。

イギリスの変異株ウイルスの感染力は、従来のウイルスの1.7倍ともいわれ、一部では「子ども、大人と同様に感染しやすい可能性がある」との報道もなされています。

では、本当に、変異株ウイルスは子どもに感染しやすいのでしょうか？

下の図は、ウイルスが変異する前後で、イギリスの15歳未満の子どもたちの感染割合がどのように変化したのかを見るため、検討会議が作成したものです。このグラフから分かるように、感染者数が増えていても、子どもの感染割合は大きく変化していません。



その後、1月末には欧州疾病対策センターが、「子どもたちは新たな変異ウイルスに対して影響を受けにくいようだ」と見解を発表しましたが、国内の報道でその事実が伝えられることは、ほぼありません。不確定な情報に惑わされず、基本的な感染対策を守っていくことが大切です。

検討会議では、皆様に正しい情報を提供することで不安の払しょくに努めます。

このリーフレットの内容については、必要に応じて改定することもあります。  
【事務局】富山市教育委員会 学校保健課(TEL 443-2136)

英国株については、本検討会議リーフレット Vol.8 (3月2日号)で記載した通りの状況で医学的事実の変更・修正はない

今後も注視していく方針である

変異株は感染者の絶対数が増える  
これまで一人も感染者が出ていない  
学校でも陽性者が出る可能性はある

しかし、教育を止めることのリスク  
のほうが明らかに大きい状況である

# 変異株（特に英国株）について

---

- ・ 感染力は強い（1.7倍）
- ・ 日本でも成人、小児とも感染者の絶対数は増加している
- ・ しかし、小児のみに感染力が強いわけではない
- ・ 成人に関して重症度が高いという見解がある
- ・ 小児に関しては明らかに重症度が高い傾向は見られていない

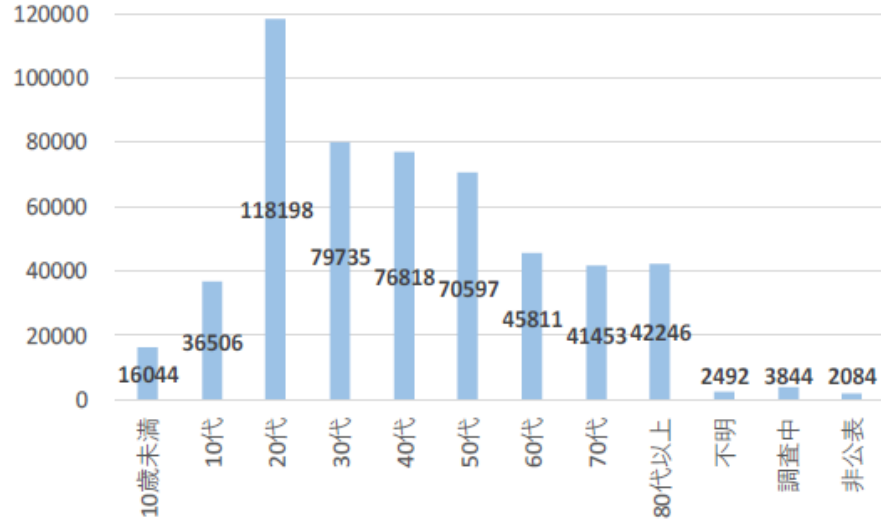
# 新型コロナウイルス感染症の国内発生動向（速報値）

## （陽性者数・死亡者数）

令和3年4月21日18時時点

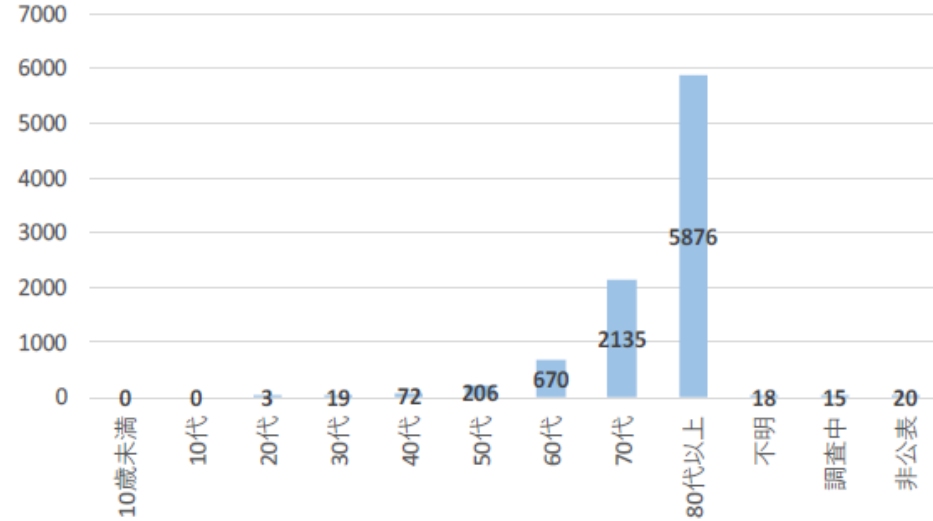
年齢階級別陽性者数

※累計陽性者数



年齢階級別死亡数

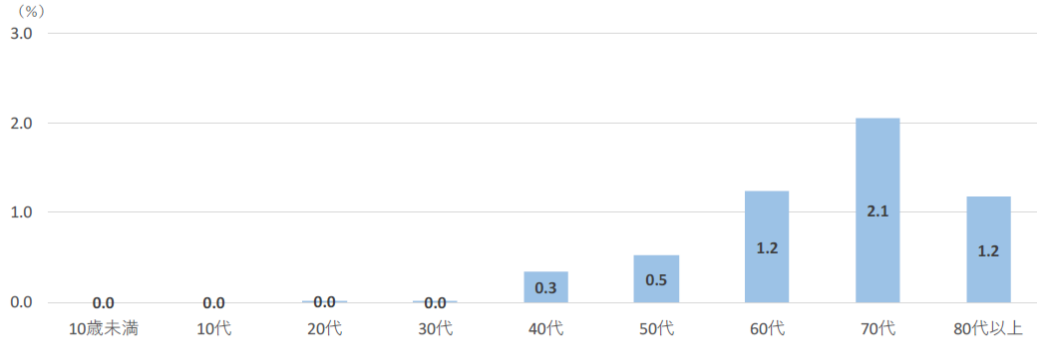
※4月21日時点で死亡が確認されている者の数



### （重症者割合）

令和3年4月21日18時時点

年齢階級別重症者割合



重症者割合(%)、重症者数(人)、入院治療等を要する者(人)

	全体	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	調査中	非公表
重症者割合 (%)	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.5	1.2	2.1	1.2	0.0	0.2	0.2
重症者数 (人)	300	0	0	2	1	25	36	63	110	61	0	1	1

時期、地域によって感染状況は異なる  
冷静にデータを解析し、恐れるべき  
事態を見誤らないことが重要。  
（心身症、うつ、自殺、拒食、発達…）

子どもたちの心身が蝕まれている事実  
があり、そこにも目を向けるべき状況

## 学校で感染拡大を防ぐ方法

- 物理的な距離
  - ➡ クラス人数の縮小
  - ➡ 到着時間と食事と休憩の時間をずらす
  - ➡ 屋外での授業
- 換気
- 手洗い
- 咳エチケット
- マスク（12歳以上）

## 子供と教師は学校でマスクを着用する必要がありますか？

小学校では、大人にはマスクの使用をお勧めしますが、生徒にはお勧めしません。中学校では、生徒と大人の両方にマスクの使用をお勧めします（12歳以上）。マスクの使用は、学校内での感染を防ぐための独立した手段ではなく、**補完的な手段**と見なされるべきです。

マスクが使用されているかどうかに関係なく、距離、咳エチケット、手指衛生、および病気のときに家にいることはすべて、学校での感染を減らすための重要な手段です。



## 富山市立学校新型コロナウイルス感染症 対策検討会議（2021）の目的

- 正しい医学的知見の共有と学校の立場の相互理解
- できる限り行事を潰さない議論を進める
- 子どもの心に目を向けた感染対策を進める

**子どもたちの日常を取り戻す**

# 水泳の授業における 感染のリスクと対策について

富山大学小児科 高崎麻美

# これまで「スイミングスクール」では複数のクラスター事例あり

令和3年2月1日



一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

## スイミングクラブでの初のクラスター発生について

### 加盟クラブ 各 位

「緊急事態宣言」再発令中の1月29日、恐れていたスイミングクラブでの新型コロナウイルスのクラスターが発生してしまいました。北海道は石狩地方・江別市にあるスポーツクラブのジュニアスイミングのクラスで、このクラスに通っている生徒と家族ら計38人の検査を実施し、小学生を含む生徒3人と見学席を利用していた家族7人の10歳未満～30代計10人の感染が確認されました、いずれも軽症か無症状とのことです。

このクラブのギャラリー（観覧室）は飲食可能なスペースとなっており、見学者が飲料などを口にする際にマスクを外していたことが感染の原因と考えられています。当協会ではプール施設は、多湿環境によりウイルスの感染力を弱め、徹底された塩素消毒による水質管理によって、新型コロナウイルス感染拡大防止には非常に優れた環境であることを社会に発信してまいりました。しかしながら、更衣室や送迎バスなど感染リスクの大きな環境を抱えていることも事実であり、フロントやギャラリー等他の業界と変わることはない感染リスクも抱えています。スイミングクラブでのクラスターの発生は、我々の業界全体が名指しで営業停止要請の対象となり得る重大な危機でもあります。

飲食可能な観覧席で感染が広がった？

令和3年4月19日



一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

4月14日、宝塚市営のスポーツクラブの水泳教室で、新型コロナウイルス感染のクラスターが発生しました。受講生13名、講師11名の陽性がPCR検査で確認され、施設は水泳教室を4月中休講とすることを発表しました。今回のクラスターは感染経路が不明で、協会として具体的な対策を提示することが困難ですが、健康スポーツ医科学委員会では受講生（子ども）から講師（コーチ）への感染が十分に考えられることから、コーチはプールサイドでは目を守るフェイスシールドやゴーグル、メガネ、アイガードなども可能な限り着用することを提唱しています。

また、新潟県ではスイミングクラブのグループ校での新型コロナウイルス感染が、クラスターの発生としてマスコミに報道されました。教室に通っていた園児や児童合わせて8名とその家族、及びインストラクターやスタッフを合わせて13名の陽性が確認されたのです。その他、京都府からもスイミングスクールで10歳未満の児童9名と女性職員1名の10名の感染が新たに確認されました。このクラブでは、これまでに3名の感染が確認されており、京都府ではクラスターが発生したとみて調べています。

あるスイミングスクールのクラスター事例で、感染が広がった原因と推測されたのは...

- ・屋内プール
- ・プールに入る前の準備体操など、密な接触があった
- ・コーチが大声で指導をしていた（マウスシールド使用）

学校で水泳を行う上でのリスクはどこにあるのでしょうか

# 「プールの塩素消毒」は新型コロナウイルスに効果がある？

## LOW RISK Swimming pool water can inactivate Covid-19 in just 30 SECONDS under certain conditions, research reveals

Mark May

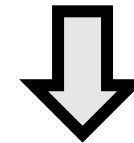
13 Apr 2021, 19:01 | Updated: 13 Apr 2021, 19:01



SWIMMING pool water can inactivate the Covid-19 virus in just 30 seconds under the right conditions, a new study by virologists at Imperial College London has revealed.

The findings, which was commissioned by Water Babies and Swim England, suggest the risk of transmission of [Covid-19](#) in swimming pool water is incredibly low.

Imperial College LondonのBarclay教授らは、**実際にプールから収集された水と新型コロナウイルスを混和させ、30秒でウイルスが不活化されることを確認**



このデータを踏まえて...

Swim Englandがプール利用のガイダンスを作成、イギリスでは2021年4月から屋内プールを再開した

<https://www.thesun.ie/news/6844372/swimming-pool-inactivate-covid-safe-research/>

※Swim Englandは国の機関



## Covid-19: Returning to the pool

To see the most recent updates, [click here](#).

## Guidance for Operators

### Introduction

This document has been developed in co-operation with industry partners, UK Active, Public Health England and Sport England. It aims to support operators in re-opening swimming facilities following the period of closure, due to Covid-19, and provides guidance on reducing the risk of Covid-19 transmission within the swimming pool environment.

It will highlight the continued requirements for safe social distancing and enhanced hygiene regimes, along with guidance on how this will impact on the operational management of swimming facilities. As different parts of the country move into different Covid tiers, with potentially differing levels of restrictions it will be important for operators to check the situation for their specific venue(s).

Indoor pools are allowed to reopen from 12 April.

<https://www.swimming.org/swimengland/swimming-pool-water-inactivates-covid19-virus/>  
<https://www.swimming.org/swimengland/pool-return-guidance-documents/>

## イギリスのプール利用のガイダンス (基本的には「屋内プール」について)

- ・プールの水を介した感染リスクは低い
- ・空調を適切に管理
- ・密にならないよう、単位面積あたりの利用人数を制限する
- ・更衣室などでは距離をとる
- ・指導はなるべくプールサイドから

### ！ポイント！

- ✓ 屋外では、よりリスクが低くなる
- ✓ プールの水がウイルスを不活性化させるため、接触感染にはあまり労力を割く必要はない
- ✓ 距離のとれない場面での発声に注意

## 水泳授業における新型コロナウイルス感染対策

- ✓ 児童も教員も、体調不良者は参加しない。
- ✓ 水泳の授業の前後に、石鹸での手洗いを行う。
- ✓ 塩素濃度が適切に保たれたプールで、水を介して感染が広がるリスクは低い。そのため、プール内で共有するものに特別な消毒は求めない。
- ✓ 教員は、「距離をとる」「大声を出すことや近く向かい合った状況で話す状況を避ける」ように心がける(プールサイドからの声かけや拡声器の使用など、工夫する)。距離がとれていれば、マスク着用は必須ではない。
- ✓ 児童は、通常の体育での感染対策を継続して行う。更衣室での会話がリスクとなる可能性があり、私語を控え、換気を行う。

水泳の授業において、最も注意すべきは**事故予防**です

過剰な感染対策で危機対応の遅れや思わぬ事故を起こさないよう  
要点を押さえた感染対策を行っていくことを重視しています